

環境目標3 脱炭素社会の推進 ※

大量消費、大量廃棄の社会システムを見直し、エネルギー消費を最小限に抑え、温室効果ガスの排出が抑制された脱炭素社会を構築していきます。

●グリーンカーテン設置の推進



エアコン等の使用を減らし、省エネと地球温暖化防止に貢献するため、また、夏場の街なかには涼しさを与えるため、グリーンカーテン設置を呼びかけています。令和4年度はゴーヤ苗930株及びびタネを市民及び公共施設に配布しました。市民配布分は、市内コミュニティセンター7か所で配布しました。



※令和2年に策定した現行計画では、低炭素社会の推進を目標に掲げていましたが、令和3年4月に「ゼロカーボンシティ」共同宣言を行ったことに伴い、現在は脱炭素社会の推進を目指しています。

環境目標4 生活環境の保全

公害問題の解決と防止に取り組み、公害のない安心なまちと快適なまちなみの形成を目指します。

●公害防止対策の推進



公害問題の解決と防止に取り組み、公害のない安心なまちを目指し、快適で美しいまちなみを形成するため、法令等に基づく事業所・工場等への指導・許可、立入検査を行っています。令和4年度は工場排水調査、工場臭気調査等、のべ60件の立入調査を行いました。



環境目標5 環境に配慮した行動の実践と拡大

市民一人ひとりが環境問題について学び、考え、環境にやさしい行動を積極的に実践するまちを目指します。

●そうか環境とくらしパネル展 in 草加マルイ



例年開催しているそうか環境とくらしフェアなどのイベントが新型コロナウイルス感染症の影響で中止になったことから、草加マルイでパネル展示「そうか環境とくらしパネル展 in 草加マルイ」を開催し、市内で活動している環境団体、消費生活団体の活動紹介や写真展、絵画展を実施しました。



生物多様性そうか戦略

本市では『生物多様性そうか戦略』を策定し、生物多様性の保全に努めています。都市化が進む本市においても、緑地や水辺、ビオトープなどの身近な自然に多くの生きものが暮らしています。市内に生息・生育する絶滅危惧種や外来種等を知り、身近な自然に親しみながら生きものに出会うとともに、かけがえのない「そうかの自然」を守り、次世代の子どもたちへ残していきます。

●生きもの調査



市内に生息・生育する動植物について学びながら、残された自然を守るため、市民参加による生きもの調査を行っています。市民調査員を募集し、個別調査をお願いしているほか、令和4年度は集合調査会を7回実施し、のべ237人が参加しました。

